

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
服飾家政		専門課程	ファッション総合学科 デザインクリエイティブコース		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2 年	昼	62 単位	13 単位	27 単位	41 単位			
			81 単位					
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数		総教員数	
60 人内数		61 人内数	0 人	7 人	2 4 人		3 1 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）授業計画（シラバス）の作成過程については、各学年の担任がカリキュラム案を作成する。このカリキュラム案は、教務委員会の議を経て、理事会に諮り、決議する。公表はHPにて行い、時期は毎年7月中旬までに行われる。
成績評価の基準・方法
（概要）学習成果の評価については、シラバスに明記している。シラバス毎に決められた学習成果の評価について、各授業の既定回数終了後に、学年担任が個別に精査し、担当科目教員と打合せし、単位認定をしている。
卒業・進級の認定基準
（概要）本学院では、毎年2月に「:Dcreation」というイベントを行っている。このイベントでは、「展示会」「ファッションショー」「審査会」の3つが行われる。このイベントでは、外部から多くの関係者が集まり、学生が制作した作品や展示手法、プレゼン方法等の評価を行っている。また、このイベント開催に至るまでの出席日数、課題の提出、修学態度、修学深度などの経過なども総合的に判断し、卒業の認定を行っている。
学修支援等
（概要）学習支援については、各科目担当と学年担任の密接な連携により、単位不足等にならないよう、毎回出席状況、授業進捗の確認を行っている。欠席等により授業に出られない場合は、課題や補習を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
30 人 (100%)	12 人 (40%)	11 人 (36%)	7 人 (24%)
（主な就職、業界等） アパレル業界			
（就職指導内容） インターンシップ、担任・就職担当者との個別指導、本学院独自の企業説明会を開催。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ファッションビジネス能力検定、パターンメイキング技術検定、色彩検定、カラーコーディネーター検定、洋裁技術			

検定
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
61 人	2 人	3.2%
(中途退学の主な理由) 進路変更。体調不足。 入学者は、普通科高校卒業以外に、通信制など、多様な学習形態を持つ高校を卒業して入学をしてくる。まず、朝、学校に来ることがハードルになっている場合がある。これらの学生の対応を、今後は行っていく必要がある。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任・校長との個別面談。 「継続して学校に来る」ことが出来ない学生がいることから、夏休みや春休みなど長期休みを多少短縮し、水曜日を休みにするなど、通いやすい環境の構築を行っている。		

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
服飾家政		専門課程	ファッション総合学科 パターンテクニークコース		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2 年	昼	62 単位	12 単位	34 単位	35 単位			
			81 単位					
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数		総教員数	
60 人内数		61 人内数	0 人	7 人	2 4 人		3 1 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）授業計画（シラバス）の作成過程については、各学年の担任がカリキュラム案を作成する。このカリキュラム案は、教務委員会の議を経て、理事会に諮り、決議する。公表はHPにて行い、時期は毎年7月中旬までに行われる。
成績評価の基準・方法
（概要）学習成果の評価については、シラバスに明記している。シラバス毎に決められた学習成果の評価について、各授業の既定回数終了後に、学年担任が個別に精査し、担当科目教員と打合せし、単位認定をしている。
卒業・進級の認定基準
（概要）本学院では、毎年2月に「:Dcreation」というイベントを行っている。このイベントでは、「展示会」「ファッションショー」「審査会」の3つが行われる。このイベントでは、外部から多くの関係者が集まり、学生が制作した作品や展示手法、プレゼン方法等の評価を行っている。また、このイベント開催に至るまでの出席日数、課題の提出、修学態度、修学深度などの経過なども総合的に判断し、卒業の認定を行っている。
学修支援等
（概要）学習支援については、各科目担当と学年担任の密接な連携により、単位不足等にならないよう、毎回出席状況、授業進捗の確認を行っている。欠席等により授業に出られない場合は、課題や補習を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
30 人 (100%)	12 人 (40%)	11 人 (36%)	7 人 (24%)
（主な就職、業界等） アパレル業界			
（就職指導内容） インターンシップ、担任・就職担当者との個別指導、本学院独自の企業説明会を開催。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ファッションビジネス能力検定、パターンメイキング技術検定、色彩検定、カラーコーディネーター検定、洋裁技術			

検定
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
61 人	2 人	3.2%
(中途退学の主な理由) 進路変更。体調不足。 入学者は、普通科高校卒業以外に、通信制など、多様な学習形態を持つ高校を卒業して入学をしてくる。まず、朝、学校に来ることがハードルになっている場合がある。これらの学生の対応を、今後は行っていく必要がある。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任・校長との個別面談。 「継続して学校に来る」ことが出来ない学生がいることから、夏休みや春休みなど長期休みを多少短縮し、水曜日を休みにするなど、通いやすい環境の構築を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾家政		専門課程	ファッション総合学科 ビジネスディレクションコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	62 単位	14 単位	28 単位	39 単位		
			81 単位				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人内数		61 人内数	0 人	7 人	24 人	31 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）授業計画（シラバス）の作成過程については、各学年の担任がカリキュラム案を作成する。このカリキュラム案は、教務委員会の議を経て、理事会に諮り、決議する。公表はHPにて行い、時期は毎年7月中旬までに行われる。
成績評価の基準・方法
（概要）学習成果の評価については、シラバスに明記している。シラバス毎に決められた学習成果の評価について、各授業の既定回数終了後に、学年担任が個別に精査し、担当科目教員と打合せし、単位認定をしている。
卒業・進級の認定基準
（概要）本学院では、毎年2月に「:Dcreation」というイベントを行っている。このイベントでは、「展示会」「ファッションショー」「審査会」の3つが行われる。このイベントでは、外部から多くの関係者が集まり、学生が制作した作品や展示手法、プレゼン方法等の評価を行っている。また、このイベント開催に至るまでの出席日数、課題の提出、修学態度、修学深度などの経過なども総合的に判断し、卒業の認定を行っている。
学修支援等
（概要）学習支援については、各科目担当と学年担任の密接な連携により、単位不足等にならないよう、毎回出席状況、授業進捗の確認を行っている。欠席等により授業に出られない場合は、課題や補習を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
30 人 (100%)	12 人 (40%)	11 人 (36%)	7 人 (24%)
（主な就職、業界等） アパレル業界			
（就職指導内容） インターンシップ、担任・就職担当者との個別指導、本学院独自の企業説明会を開催。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ファッションビジネス能力検定、パターンメイキング技術検定、色彩検定、カラーコーディネーター検定、洋裁技術			

検定
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
61 人	2 人	3.2%
(中途退学の主な理由) 進路変更。体調不足。 入学者は、普通科高校卒業以外に、通信制など、多様な学習形態を持つ高校を卒業して入学をしてくる。まず、朝、学校に来ることがハードルになっている場合がある。これらの学生の対応を、今後は行っていく必要がある。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任・校長との個別面談。 「継続して学校に来る」ことが出来ない学生がいることから、夏休みや春休みなど長期休みを多少短縮し、水曜日を休みにするなど、通いやすい環境の構築を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾家政		専攻科	専攻科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1 年	昼	31 単位	2 単位	17 単位	36 単位		
			55 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20 人		12 人	0 人	7 人	2 4 人	3 1 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）授業計画（シラバス）の作成過程については、各学年の担任がカリキュラム案を作成する。このカリキュラム案は、教務委員会の議を経て、理事会に諮り、決議する。公表はHPにて行い、時期は毎年7月中旬までに行われる。
成績評価の基準・方法
（概要）学習成果の評価については、シラバスに明記している。シラバス毎に決められた学習成果の評価について、各授業の既定回数終了後に、学年担任が個別に精査し、担当科目教員と打合せし、単位認定をしている。
卒業・進級の認定基準
（概要）本学院では、毎年2月に「:Dcreation」というイベントを行っている。このイベントでは、「展示会」「ファッションショー」「審査会」の3つが行われる。このイベントでは、外部から多くの関係者が集まり、学生が制作した作品や展示手法、プレゼン方法等の評価を行っている。また、このイベント開催に至るまでの出席日数、課題の提出、修学態度、修学深度などの経過なども総合的に判断し、卒業の認定を行っている。
学修支援等
（概要）学習支援については、各科目担当と学年担任の密接な連携により、単位不足等にならないよう、毎回出席状況、授業進捗の確認を行っている。欠席等により授業に出られない場合は、課題や補習を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
10人 (100%)	0人 (0.0%)	10人 (100.0%)	0人 (0.0%)
(主な就職、業界等) アパレル業界			
(就職指導内容) インターンシップ、担任・就職担当者との個別指導、本学院独自の企業説明会を開催。			

(主な学修成果(資格・検定等)) ファッションビジネス能力検定、パターンメイキング技術検定、色彩検定、カラーコーディネーター検定、洋裁技術検定
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
10人	1人	10.0%
(中途退学の主な理由) 体調不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) デザイナーなどによくみられる、作品制作に対するプレッシャーによるイップスによって、学校に足が向かなくなる傾向があるので、課題の高さを小さくし、乗り越えられるように学校側で環境を変えて調整を図る		

②学校単位の情報

a)「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
ファッション 総合学科	130,000円	540,000円	210,000円	880,000円
専攻科	130,000円	540,000円	210,000円	880,000円
夜間科	50,000円	340,000円	60,000円	450,000円
	円	円	円	
修学支援(任意記載事項)				